

【編集後記】

横浜市総合リハビリテーションセンター 発達支援課長

三 沢 峰 茂

平成元年11月25日に紀要第1号が発行されてから20年目を迎えました。

この第18号は、横浜市リハビリテーション事業団設立20周年を記念としたものであり、平成19年12月に開催された第19回研究発表会のシンポジウムや歴代センター長の鼎談なども掲載されています。ぜひ読み返して頂きたいと思います。

20年の歳月の中に、横浜市リハビリテーション事業団の運営に指定管理者制度が導入され、利用者にとっては措置制度から契約制に替わり、福祉制度や医療制度についても様々な変化・変更がありました。これらの変化の中で、利用者みずから利用施設を選択し、サービス内容も自ら選んで契約できる制度は望ましいことといえます。

紀要第1号の土屋弘吉初代センター長のお言葉に「総合リハビリテーションの成功は各部門の連携の如何にかかっている」とありますが、所属部署だけでなく他部門のサービスや役割についての理解に基づいた連携の欠かせないことが示されています。また「医療及び福祉の専門職の方々はもちろんのこと、利用者の方、一般市民の方にも十分に理解できるような言葉で書かれた論文なり文章を目指してもらいたい。」と、私達が提供する事業・サービスのあり方についても言及されていました。変化が激しく混沌とした時期だからこそ、これを機会に第18号だけでなく、前号までの紀要も読み返し、お一人おひとりがこれからの事業について考えて頂ければ幸いです。

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団

●運営施設

横浜市総合リハビリテーションセンター 横浜市戸塚地域療育センター
横浜市北部地域療育センター 横浜市西部地域療育センター
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

●リハビリテーション研究紀要第18号編集委員会

編集委員会(順不同・敬称略)

委員長: 田中 理(センター長)

委員: 川崎 善博・清水 康夫・小池 純子・小川 淳・本田 秀夫・秋田 裕・
三沢 峰茂・半澤 直美・渡辺 幸恵・大塩東百一

編集事務局: 藤極 承三・寺澤めぐみ・飯島 浩・山本 悦子

リハビリテーション研究紀要 第18号 (2009年1月30日発行) (年1回発行)

Journal of Yokohama Rehabilitation Foundation. No.18 January 2009

ISSN: 1340-749X

編集 リハビリテーション研究紀要第18号編集委員会

発行 横浜市リハビリテーション事業団

問い合わせ先 横浜市総合リハビリテーションセンター企画研究課紀要担当

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1770番地

TEL: 045-473-0666 (代) FAX: 045-473-1299

印刷 株式会社 あんざい